

授業科目名 <英訳>	文化行為論 A Cultursl practices A	担当者氏名	人文科学研究所 教授 田中 雅一						
配当学年	3,4回生	単位数	2	開講期	前期	曜時限	月2	授業形態	講義
<b>【授業の概要・目的】</b>									
文化行為論は日常実践に焦点を絞る文化・社会人類学である。そして日常実践を複数の権力が作用するアリーナととらえることで、人類学が対象としてきた様々なテーマや慣れ親しんできた諸概念を再考する。今年度は主としてジェンダーとセクシュアリティを扱う。									
<b>【授業計画と内容】</b>									
最初に現代人類学の状況を概括し、その後は、ジェンダー・セクシュアリティと文化とが交錯する領域をテーマとする。 1)文化人類学の変貌、ジェンダーとセクシュアリティの人類学 2)ジェンダー儀礼 男子割礼、女子割礼FGM 3)サティ（寡婦殉死） 4)名誉殺人 5)セックスワーク									
<b>【履修要件】</b>									
文化人類学に関するほかの講義を受けていることが望ましい。									
<b>【成績評価の方法・基準】</b>									
平常点 60パーセント 小レポートと授業内での発言 期末レポート 40パーセント 関連文献のレポート									
<b>【教科書】</b>									
使用しない									
<b>【参考書等】</b>									
（参考書） 田中雅一ほか編 『ジェンダーで学ぶ文化人類学』（世界思想社） 田中雅一ほか編 『ジェンダーで学ぶ宗教学』（世界思想社） 田中雅一 『癒しとイヤラシ エロスの文化人類学』（筑摩書房） 田中雅一ほか編 『南アジア社会を学ぶ人のために』（世界思想社） 各テーマについては授業中に参考文献を紹介する。									
（関連URL）									
<a href="http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp/~shakti/">http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp/~shakti/</a> (田中雅一のホームページ)									
（その他（授業外学習の指示・オフィスアワー等））									
オフィスアワーは特に設けない。問い合わせやアポイントはshakti@zinbun.kyoto-u.ac.jpで受け付ける。  オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。									